

菊池寛と仲間たちの華麗な日々

丘を越えて

西田敏行 池脇千鶴 西島秀俊

監督：高橋伴明 脚本：今野勉 原作：猪瀬直樹「こころの王国」(文春文庫)

余貴美子 嶋田久作 猪野学 利重剛 戸田昌宏 下元史朗 金山一彦 石井苗子 猪瀬直樹 峰岸徹

企画：内田ゆき プロデューサー：日下部孝一 主題歌：つじあやの「丘を越えて」(SPEEDSTAR RECORDS)

製作：「丘を越えて」製作委員会 芸術文化振興基金助成事業 配給：ゼアリズエンタープライズ/ティ・ジョイ ©「丘を越えて」製作委員会2008

www.okaokoete.com

讃えよ、
わたしの
わが春を。



「真珠夫人」の人気作家で、芥川賞・直木賞の創設者でもある菊池寛。

時代のパトロン・菊池とその周囲の人々が織りなす、何もかもが新しさに満ちていた時代の物語。原作は、東京都副知事でもあり「昭和」をテーマに著作を展開する猪瀬直樹。

日本語の練達、今野勉が脚本を手がけ、「火火」の名匠高橋伴明がメガホンをとる、菊池寛生誕二二〇年、没後六〇年に贈る文芸大作です。

時はモダン。

日本にサラリーマンが誕生し、飛行機が空を飛び、地下鉄が開通し、映画館が立ち並び、大工場がではじめる。自動車や洋服や、女性が仕事をすることがとても珍しかった。普及し始めたラジオからは、舶来のジャズやチャールストン、流行の昭和歌謡が流れ、人々を魅了する。銀座通りを闊歩するモボ、モガたち。昭和初期。現代を生きる私たちの生活や文化の原型が誕生した。



男と女が越えて行く丘。



江戸情緒を残す下町育ちの娘・葉子は、菊池寛の私設秘書となった。社長室で、菊池は帯をずり落としてそうにし、呟く。「僕は五〇才で死にます。それまでは僕のそばにいてください」。新しく創刊した雑誌「モダン日本」編集部では、母国の社会と文化の変革へと野心を燃やす朝鮮の貴族出身の美青年・馬海松が、葉子と挑発する。葉子の心にふたりの男の思いが入り込んでくる…

めくるめくワンダーランド。

西田敏行、西島秀俊、池脇千鶴、余貴美子といった日本映画界屈指の名優と、監督・高橋伴明、脚本・今野勉、原作・猪瀬直樹ら豪華クリエイターが結集し、ファッション、言葉遊び、音楽とどこんどこだわって作り上げた。当時を再現する撮影や美術や衣裳、「丘を越えて」「君恋し」「アラビヤの歌」など昭和歌謡の数々、つじあやのがカバーする主題歌「丘を越えて」—— 私たちを、華麗なるワンダーランドへと誘います。



菊池寛、という人。

高等師範、明大、早大、一高、京大と除籍、退学を繰り返した。ベストセラー作家で、ジャーナリスト。文藝春秋社社長として、「文藝春秋」「オール読物」を創刊した実業家。大映の初代社長。ポケットにはいつもくしゃくしゃの十円札。もらったのは女給さんや川端康成？ 小林秀雄？ 青カビが浮くまで風呂の水を変えなかつた？ 芥川龍之介は「兄貴のよう」と、白洲次郎は「二流文士で彼に愛情をもたない人は一人もないだろう」と評す。



ときがきらめき、ひとがきらめく。

丘を越えて

出演：西田敏行 池脇千鶴 西島秀俊 余貴美子 嶋田久作 猪野学 利重剛 戸田昌宏 中田寛美 下元史朗 金山一彦 石井苗子 猪瀬直樹(特別出演) 峰岸徹
監督：高橋伴明 脚本：今野勉 原作：猪瀬直樹「ころの王国」(文春文庫) 企画：内田ゆき プロデューサー：日下部孝一 共同プロデューサー：日下部圭子 撮影：小松原茂 照明：才木勝
録音：福田伸 美術：山本修身 装飾：藤原慎二 衣裳：水野美樹子 ヘアメイク：竹間美幸 編集：河原弘志 記録：阿保知香子 助監督：柿沼竹生 制作担当：持田一政
ラインプロデューサー：塩川剛史 アソシエイトプロデューサー：小林正知 堀川行蔵 主題歌：つじあやの「丘を越えて」(SPEEDSTAR RECORDS)
協力：株式会社文藝春秋 菊池寛記念館 協賛：日本製紙株式会社 芸術文化振興基金助成事業

制作協力：シネハウス 制作：ゼアリズエンタープライズ 製作：「丘を越えて」製作委員会 配給：ゼアリズエンタープライズ/ティ・ジョイ

2008年/日本/カラー/アメリカンビスタ/DTSステレオ/114分/一般映画/◎「丘を越えて」製作委員会2008

この物語はフィクションです ※イラスト(「モダン日本」表紙絵)提供：文藝春秋/東郷たまみ

初夏、ロードショー!!

特別鑑賞券 ¥1,500(税込) ペア券 ¥2,800(税込) 当日一般 ¥1,800(税込) のところ

※劇場窓口(新宿バルト9は除く)、都内プレイガイド、チケットぴあ、ローソンチケットにて発売中 ※ペア券はシネスイッチ銀座のみ販売劇場窓口にてお買求めの方に東郷青児「モダン日本」表紙絵絵葉書(2枚組)をプレゼント! (数に限りがございます)

銀座4丁目交差点 和光ウラ通り
シネスイッチ銀座

03 (3561) 0707
www.cineswitch.com

新宿三丁目イーストビル 伊勢丹斜め前
新宿バルト9

03 (5369) 4955
wald9.com/index.html